

HALL MINAMINAGAREYAMA

2024 06 23

TYPE_A

東側広場上空

東側広場から

西側公園出入り口から

西側公園前道路北側から



TYPE_B



TYPE_C



大きく3つのご提案

TYPE_A からC まで、屋根を変えた案をご提示いたします。(内装のみの変更案を TYPE_D としています。)

建築計画は工業的な側面だけでは語れない部分もある難しいものです。みなさんが「なんとなくこれが良い」というのも、この地域に住まわれているからこそ生まれる感覚であり、とても重要であると考えております。

「なんとなくこれが良い」という感覚は、案が選べる状態にないと生まれてこない感覚ですので、今回、大きく3案、細かくは4案ご用意いたしました。

屋根の素材についての検討まで含めると混乱の元になってしまう為、屋根の素材はまた次回以降の検討とさせていただきます。



参考画像

前ヶ崎みどり自治会館

左の画像は、築14年になる流山市みどり自治会の自治会館です。(写真は去年撮られたものです) これまで、もちろん漏水も一度もなく、メンテナンスも、外壁木部以外は手間がほとんどかかっておりません。

外壁木の雨がかかるところは、退色して灰色になるため、数年に一度補助金申請を行い、塗り替えを行なっています。デッキは樹脂デッキに変更してからメンテナンスにかかる手間が格段に減りました。

奇抜な形である事が、すぐにメンテナンスコスト増大にむずびつく訳ではないという事例です。

TYPE_A

西側公園前道路南側から

キッチン側から集会室を見る

集会室、キッチン側を見る

キッチンから集会室を見る



TYPE_B



TYPE_C

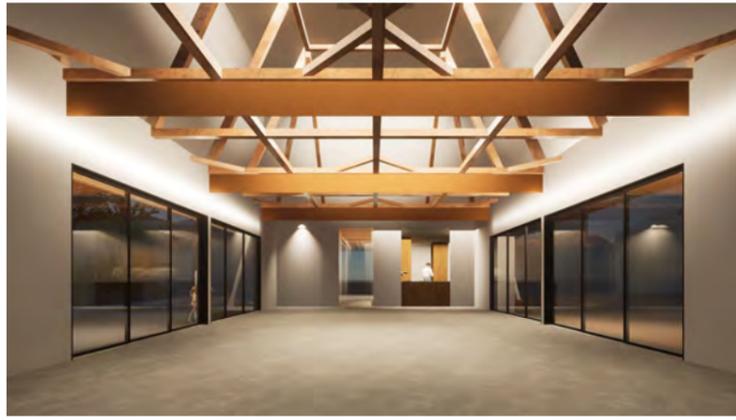


TYPE_D



TYPE_A

集会室、キッチン側を見る(夕景)



キッチンから集会室を見る(夕景)



案概説

TYPE_A

集まる場所としてのシンボル性を高めた案です。

大きな屋根はシンボルとしてもアイコンとしても機能し、愛される存在になるきっかけを有しています。

また、大きな吹き抜けを持つ非日常の空間は、「この場所に来たくなる」という感情を引き起こす事が可能です。

これまでの活動がこの空間でどのような表情になるのかも楽しみですが、「この空間であればこうしたい」という、活動の変化も期待できます。また、「この空間をこう使いたい」という要望も出やすいのではないかと期待しています。

この空間に合った空調計画・断熱計画を行うことで、過ごしやすい使用環境を整え、冷暖房コストが過大にならないよう配慮します。梁にほこりがたまることも考えられますが、年に一度、古民家の煤払いのように、掃除自体をイベント化し、掃除の知識などを子供達に継承する機会が得られるというメリットがあると捉えることもできるのではないのでしょうか。

TYPE_B



TYPE_B

Aのシンボル性を少し抑えた提案です。

TYPE_AのダイナミックさとTYPE_Cのシンプルさの良いところを取り入れた案です。

光の取り入れ方がTYPE_Aより自然で、庇の出の調整を行うことで、夏の日差しを遮り、冬には十分な太陽熱を取り込むことが可能です。

TYPE_C



TYPE_C

現状、事務所棟と集会室棟に2つの異なる屋根がかかっていますが、それを1つにし、雨漏り問題などをシンプルに解決する提案です。

シンボル性やアイコン性は乏しい提案です。

天井の構造材を露出することでインテリアの変化はご提案可能です。

メインに据える案ではなく、上記案で予算がおさまらなかった場合に選択する控え案としてストックしておくくらいの位置付けがよろしいかと考えておりますが、皆様のご意見をお聞かせいただくと嬉しいです。

TYPE_D



TYPE_D

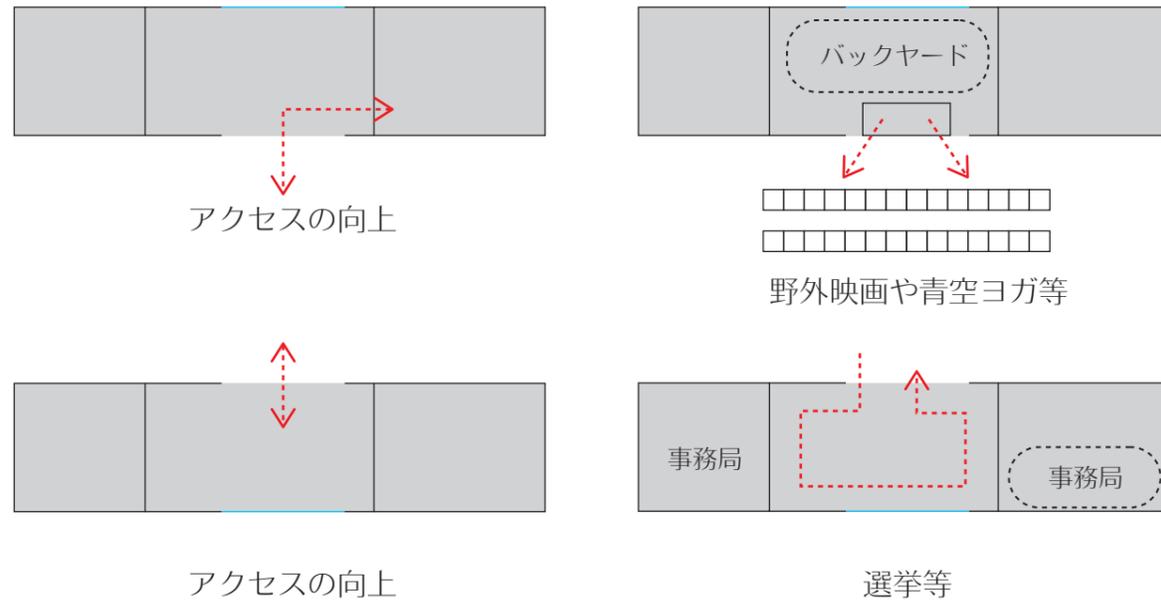
Cの天井の構造材を露出しない提案です。

特に特徴はありませんが、音を気にせずに集会室を間仕切りできる点がメリットです。

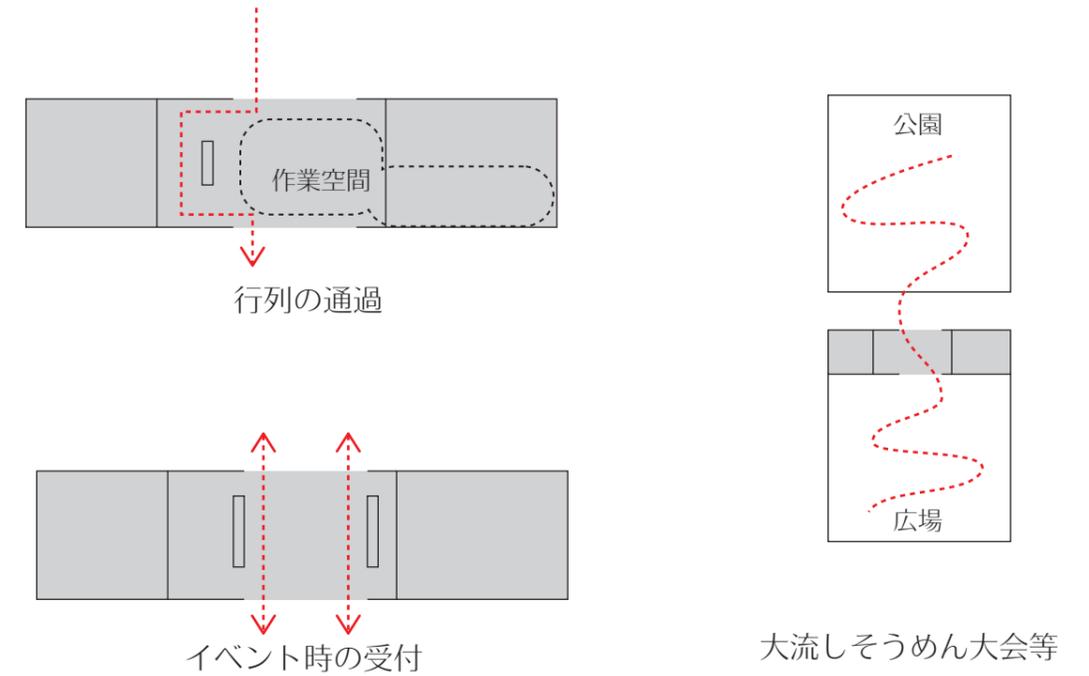
使用方法について

集会室は、広場側に繋がった時や公園も含めて繋がった時に、様々な使い方が可能になります。もちろん、ウォークスルーで使わなくてはいけなわけではないわけではありません。これまで通りに使っていただくイベントが多数でも良いと思います。そのイベントでも、アクセスの向上によって何かしらの利便性がアップするのではないのでしょうか。広場から公園までウォークスルーをすることができることで、できなかった時と比べて、より地域の方々の要望に応えられる自治会館になると考えています。新しい使い方が生まれる建物形式にする事が一番大切だと考えています。これから少しずつ新しい使い方を皆で発見していけたら嬉しいです。

■広場側に半分繋げて利用



■広場から公園まで全体を繋げて利用



夏祭りでの提案発表について

パネルの掲示と模型の提示のふたつが考えられます。

模型の提示には、
 ・興味を引きつけやすい
 ・イメージをダイレクトに伝える事ができる分かりやすさがある
 ・視点を変えて見てもらえるので説明がしやすい
 というメリットがありますが、
 ・もう計画が決まって動かないのか！？ という誤解を生む可能性もあります。

過去事例でのイメージ



パネル掲示



パネルでのアンケート集計



提案への投票



当日の行列の様子